

■ 室外機用ドレン皿取付要領

弊社製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
下記説明に従ってご利用下さい。

適用機種 TCB-D453N

※本商品TCB-D452Nの適用機種も搭載可能です。



●外形寸法 35×940×380

注、外形寸法はドレン皿の皿部分の寸法です。

(高さ× 間口 × 奥行)

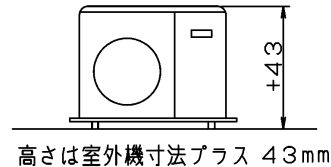
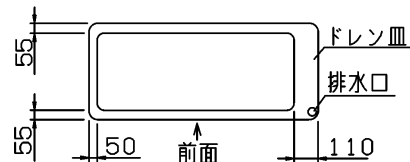
< 組立前に下記部品表の数量をご確認下さい。 >

■ 付属品

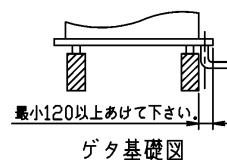
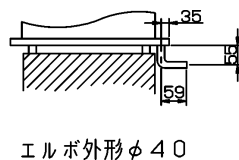
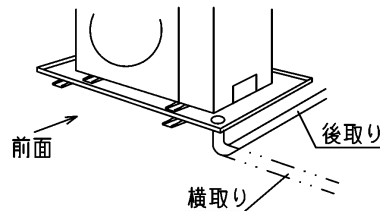
エ ル ボ	室外機固定ボルト
 (1ヶ)	M10×20L (W付4ヶ)
	

組立順序

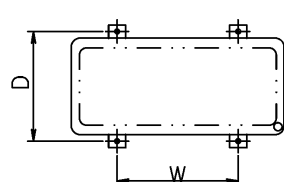
1. ドレン皿の寸法を確認して室外機据付場所を選定します。



2. ドレン配管の方向を設定します。 注1. ドレン配管は硬質塩ビ管呼び径25A(内径25mm)を使用します。
2. 付属のエルボを使用する場合は次の寸法になります。
基礎はエルボと配管部分を逃がして下さい。
※エルボは必ず先に取付けて下さい。
3. 排水口は室外機前面の右手前です。



3. コンクリートや鉄骨架台へのアンカーボルトの位置決めは下表の通りです。

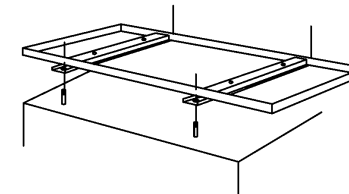
	TCB-D453N
	W 600
	D 410

- 注1: 奥行のピッチ寸法(D)は室外機と異なりますので注意してください
2: アンカーボルトはM10を使用します。

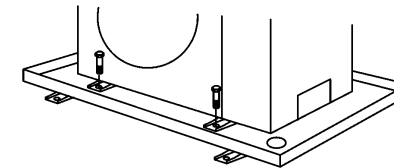
4. 1～3により基礎工事を行います。

注: ドレン皿は排水口に向けて勾配をとるように配慮してください。

5. ドレン皿を据え付けます。

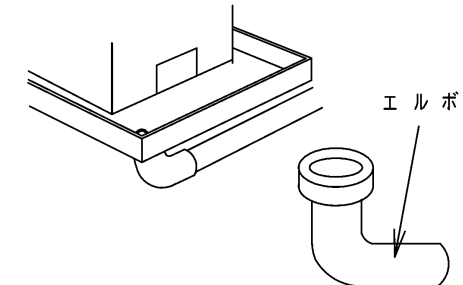
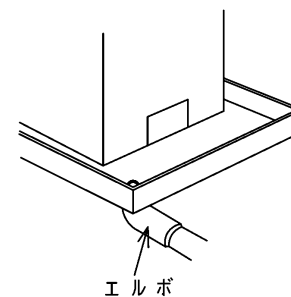


6. 室外機をドレン皿上面に載せて付属のボルト(M10×20l)で確実に固定します。(4ヶ所)



7. ドレン配管をします。(接続口)

- 1) 付属のエルボに直管を接続します。
2) 配管の接続部をエスロン接着剤で確実に接合します。



8. ドレン皿に水を注ぎ排水が良好に行えることを確認します。

据え付け後ドレン皿内部と接続口の清掃を適宜行ってください。

◆ 室外機用ドレン皿取付要領 (別売部品の壁取付架台LS-1300Lを使用した場合)

型式：TCB-D453N

<部品表>

エルボ	室外機固定ボルト ワッシャー付 4 個	ドレン皿 1 個
1 個		

◇ 作業の準備

本品の取付には下記工具類を準備して下さい。

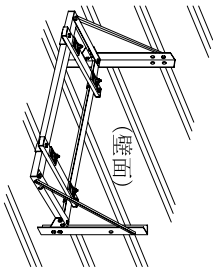
【準備工具類】

・スパンチ・ドライバー

取付要領

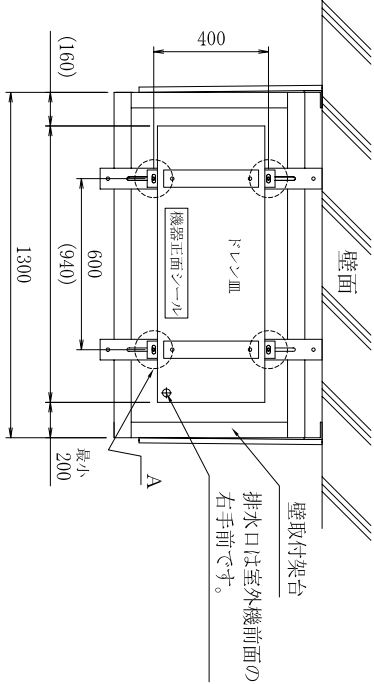
【1】 壁取付架台の据付

別途壁取付架台をご用意いただき、据付場所に固定して下さい。
(組立要領は壁取付架台付属の説明書を参照して下さい。)



【2】 ドレン皿の取付

ドレン皿を壁取付架台に取り付けます。



ゲラルナット M8

平座金 M8

ゴムワッシャー

ドレン皿

壁取付架台の防振ゴム

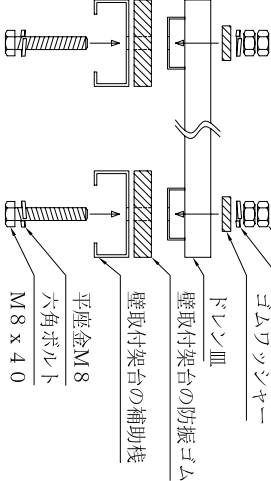
壁取付架台の補助棧

平座金 M8

六角ボルト

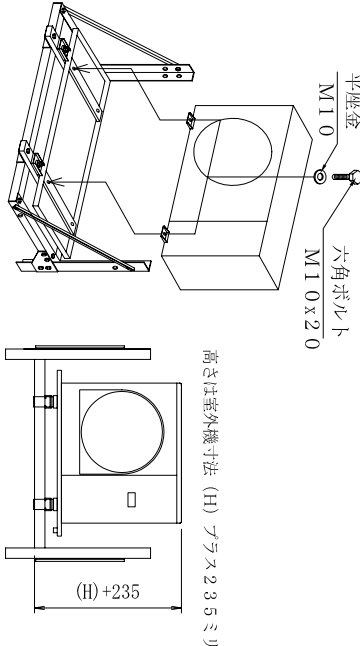
M8 x 40

A 部の取付詳細 (4箇所)



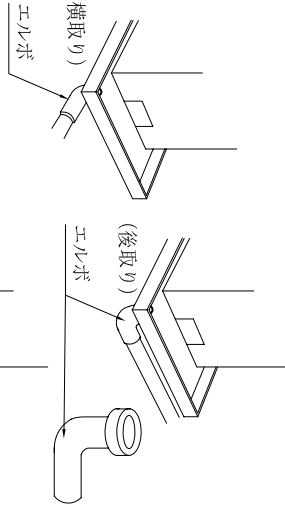
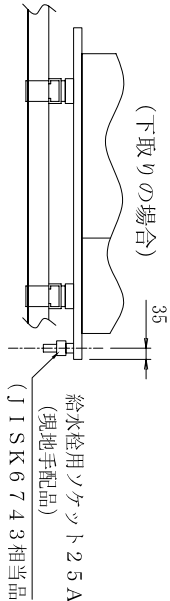
【3】 室外機の据付

室外機本体をドレン皿に乗せて、付属ボルトで固定します。(4ヶ所)



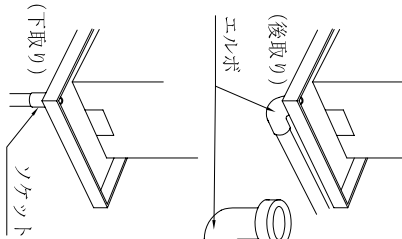
【5】 ドレン配管の接続

(1) 付属のエルボに直管を接続します。
(2) 配管の接続部をエスロン接着剤で確実に接合します。



【6】

ドレン皿に水を注ぎ、排水が良好に行える事を確認します。据付後、ドレン皿内部と接続口の清掃を適宜行して下さい。



【4】 ドレン配管の方向設定

(1) ドレン配管は硬質塩ビ管、呼び径 25 A (内径 25 mm) を使用します。
(2) 付属のエルボを使用する場合は次の寸法になります。

